

ステップアップ講習会参加に際しての新型コロナウイルス感染症対策のお願い

日本交通心理学会
日本交通心理士会

日本交通心理学会（以下、日交心）が主催するステップアップ講習会（以下、講習会）の参加に際し、新型コロナウイルス感染症対策として、受講者の皆様は、以下の事項に必ずご対応をお願いします。
なお、本資料のお願いは、日交心が定める「試験および事前講習会実施に際しての新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に準じるものです。ご理解・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

1. 講習会の参加

【来場までの確認】

来場前に以下の点に該当する場合は、講習会の参加は控えください。

- ①受講当日朝に各自検温を行い、37.5 度以上の発熱があった場合（または平熱比 1 度超過）
- ②息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ、軽度であっても咳・咽頭痛、味覚障害等の症状がある場合
- ③過去 2 週間以内に感染が引き続き拡大している国、地域への訪問歴がある場合
- ④過去 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触があった場合
- ⑤心臓病、糖尿病、高血圧症等の基礎疾患があり、リスクが高いと自覚する場合
- ⑥過去 2 週間以内に同居者に肺炎症状の疑いがある場合

【来場時の確認】

来場時、以下に該当する場合は入場をお断りします。

- ①来場時、マスクを携行・着用していない場合
- ②受付時の検温で 37.5 度以上の発熱が認められた場合や、息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ、軽度であっても咳の連続・咽頭痛、味覚障害等の症状がある場合

2. 講習会開催中

講習会の参加時に、以下の対応をお願いいたします。

- ①常時マスクを着用し、唾液飛沫の拡散抑止に配慮する
- ②当日の配布物について、回収の指示があったもの以外は、必ず持ち帰る
- ③不要の入出ドアの開閉を避ける（ドア開閉等は基本的に運営スタッフが行います）
- ④消毒液を会場入口付近に設置するので、入場時に使用する
- ⑤会場のゴミ箱は使用しない（適宜袋などご用意のうえ各自お持ち帰りを願います）
- ⑥トイレの蓋は閉めて汚物を流す
- ⑦トイレのハンドドライヤーは使用禁止とする
- ⑧受付やトイレ使用の待機時は、密集を避け間隔を空けて整列する
- ⑨退出時は、時間差を設ける等して、密集を避ける
- ⑩エレベーター内部や周辺での待機時に密集を避け、使用を控えたり階段の使用等も勘案する
- ⑪講習会の時間以外にも可能な限り私語を慎む
- ⑫感染が疑われた場合、以下の対応を行うため、受講者は運営スタッフの指示に従う
 - ・感染が疑われる者に速やかに帰宅を促す
 - ・感染が発生した可能性のある会場の換気を行う
 - ・保健所へ連絡し、消毒や濃厚接触者調査の指示を受ける
 - ・感染が疑われる者と接触した受講者、運営スタッフおよび講習会講師の氏名および緊急連絡先を把握し、名簿を作成する

3. 講習会の終了後

来場後の対応として、以下の点をご了承ください。

- ①新型コロナウイルスの感染拡大を防止する際に必要となる個人の情報が、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることがある
- ②万一、受講後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された場合は本学会まで必ず連絡する（学会は連絡を受けた場合、保健所等に相談し、適切な対応をとります）

（注）コロナウイルス感染関連を理由とする参加中止の場合の講習費用の取り扱いについては学会事務局まで E メール（ BCH13032@nifty.com 事務局：今岡）でお問い合わせください。

以上